

令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況

令和6年2月26日(月) 7時00分時点
国土交通省・石川県

- 1/2から幹線道路の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、地元を中心とした各建設業協会や(一社)日本建設業連合会の応援を受け、緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧も進めており、12方向で通路を確保。
- 孤立集落は2/13に解消。引き続き、水道・電力などの要望、自治体の要請を踏まえ、緊急復旧を実施。

・主要な幹線道路における緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の主要な幹線道路	約6割	⇒ 約9割
うち国道249号沿岸部※1	約2割	⇒ 約8割 (迂回路を考慮、約9割)
沿岸部への到達※2	6方向	⇒ 12方向

※1:輪島市門前町～珠洲市役所、※2:内陸側・海側の両方

写真③ 国道249号法面崩落



R6.1.2時点

輪島市



写真④ 国道249号烏川橋



写真⑤ 国道249号大谷トンネル



・孤立地区数の推移※3

1月5日8時	33地区 (最大3,345人)
2月13日16時	解消

※3:内閣府防災資料より

・生活インフラ復旧に必要な重要箇所の緊急復旧状況※4

優先復旧の要望数	43箇所
うち完了数	35箇所(約8割)

※4:水道、電力、通信、放送事業者より聞き取り

写真① 国道249号中屋トンネル



R6.1.12時点

金沢から穴水方面柳田ICから越の原IC間(北向き一方通行)
※一般車両通行止め

志賀町



写真② 国道249号緊急復旧完了



1/14 復旧前



1/15 復旧後

凡例

- : 国交省対応(走行可能)
- : 县対応(走行可能・この他でも作業を実施)
- : 自衛隊対応(走行可能)
- : 自動車専用道路(走行可能)
- : 自動車専用道路(走行不可)
- × : 被災規模 大
- ★ : 国復旧業者作業箇所
- : 沿岸部への到達点